



3 月 例 会 ご 案 内

第 4 9 回 総 会

◆ **場 所** 平群町中央公民館 [※注意 例年の“かんぽの宿”ではありません]

平成31年度の総会を、平群町中央公民館一階大ホールで開催します。
総会後は希望者で食事をし、午後には三郷町の平隆寺、薬隆寺八幡神社、龍田大社等を訪ねます。薬隆寺八幡神社では絵馬殿に奉納された多数の絵馬と、宝物の湯釜を拝観します。

◆ **日 時** 2019(平成31)年3月17日(第3日曜日)

会場準備(机・椅子配置等)	9:00 ~ 9:30
受付・集金(会費・食事代)	9:30 ~ 10:00
総 会	10:00 ~ 11:40
昼 食	12:00 ~ 12:40
会場後片付け	12:40 ~ 13:00
午後の見学に公民館出発	午後1時20分
近鉄・平群駅乗車	〃 1時37分(王寺行きに乗車)

◆ **行程と解散時間**: 一次解散(近鉄信貴山下駅)まで1.5km、解散時間午後3時半頃
最終解散(JR 三郷駅)まで4km、解散時間午後5時頃
緩やかな坂道があります。

◆ **昼 食**: 「多良福」(平群町梨本)にお弁当を予約注文します。

◆ **集 金**: 年会費(3000円)、弁当代(1600円)を集金します。

◆ **午後の行程**: 中央公民館…近鉄平群駅→近鉄勢野北口駅…平隆寺…薬隆寺八幡神社
(絵馬と湯釜拝観)…近鉄信貴山下駅(一次解散)…久秀五輪塔…
龍田神社…JR 三郷駅(解散場所)

◆ **出席者確認**

※各自、幹事さんに3月14日(木)までに出席者名とお弁当の可否をお知らせ下さい。

幹事不在の所は、直接下記までお知らせ下さい。

TEL・FAX 0745-45-2709(河本)

※各地区幹事さんは3月15日(金)中に人数を河本までご連絡下さい。

★ 雨天の場合でも総会と総会後の三郷町寺社見学を実施します。

2 月 例 会 報 告 / 担当 河本 大森 小林

2019(H31)年2月 10日(日) 北大和の古刹をめぐる

この冬一番の寒気が南下し、寒空ながら日差しが暖かい天気の中、例会が行われました。起点の学研北生駒駅から寒風が吹く富雄川沿いを歩き、最初の訪問先の長弓寺に着きました。案内役(河本)からお寺の起源、歴史など予備知識を仕入れた後、法華院ご住職の案内で国宝の本堂外陣に入り、次の説明を聞きました。

「創建は神亀5(728)年、聖武天皇勅願・行基菩薩開基。本堂建立弘安2(1279)年、東大寺の大仏殿を建てた集団が建てたとも。和様建築に中国伝来の大仏様を取り入れた新和様とも言われる建築様式」その他、両界曼荼羅、如来と菩薩の違い、大般若経、玄奘三蔵法師などについて話題が及びました。

ついで内陣に案内され読経の後、何と秘仏の本尊十一面観音立像を間近に拝観させて頂きました。

本堂をあとにして境内社の伊弉諾神社に立ち寄り、お昼の休憩所の生駒市北コミュニティーセンターに着き昼食を頂きました。

午後は再び富雄川を辿り圓證寺を訪ね、ご住職に迎えられ本堂で次のお話を聞きました。



圓證寺本堂前

「筒井順慶の父、順昭は大和郡山に居があったが出仕先の興福寺が通うのに遠いので奈良市の林小路(近鉄奈良駅南西)に移った。順慶はこれを寺と改め父の菩提寺とした。しかし周辺の都市化が進み、昭和60(1985)年、この地に移った。しかしここも砂塵・振動の公害があり、普賢菩薩と文殊菩薩を国立博物館に避難させている」その他、本尊の釈迦如来を支える獅像、元の木阿弥などについて話がありました。本堂をあとにして境内の順昭供養塔の石造五輪塔と石庭(雪山の庭)を見学して王龍寺に向かいました。



長弓寺本堂前

最後の訪問先の王龍寺では本堂内の巨岩に刻まれた十一面観音立像の前で禅僧の説明に耳を傾けました。

「寺の起源。聖武天皇の勅願寺で、昔は多くの僧坊を抱えていが、兵火で焼失したものを大和郡山藩主の本多下野守忠平が、黄檗宗の梅谷和尚を招いて菩提寺として再建再興した。昔は山越えに興福寺を望むことが出来た」

最後に樹齢300年のヤマモモの大木を鑑賞してバス停・あすか野センターから帰路につきました。案内役の大森・小林両氏、長弓寺本堂の柱の形、几帳面の説明を頂いた山本様にお礼申し上げます。

尚、金勝寺の佐伯良海様には長弓寺で格別の対応をして頂いたことを報告し、お礼を申し上げました(河本)。



王龍寺境内

[例会参加人員30名(内当日会員1名)]

奈良大立山まつり2019参加報告

「へぐり時代祭実行委員会」からの参加要請に応じて今年も1月26日(土)、奈良大立山まつりに当会から5名参加しました。他団体を含めて約50名が11時30分平群を出発し、午後3時頃から約30分間、会場を行列で練り歩き、へぐり時代祭と歴史ウオークを宣伝してきました。皆さん寒かったけれど楽しかったと言っておられました。参加会員は岡村・末廣(平群廣足 付き人)、山本(聖徳太子)、高橋・河本(聖徳太子 付き人)で、皆さんお疲れ様でした。



大立山まつり参加の皆さん

各地区の幹事様へおねがい

日頃より、史蹟を守る会の幹事として各地区の会員の方々との連絡調整にあたって頂きありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

本年も総会の日時が近づいてまいりました。年度末にあたってご苦労をおかけしますが、下記の事項についてよろしくお願い致します。

I 2019年度(2019/3~2020/2)、年会費 3,000円 の集金について

- ・総会案内と共にお届けした「領収書」の右端を切り離して、集金時に会員さんにお渡し下さい。
- ・会費は、3月17日の総会当日に、受付横の会計係までまとめてお渡し下さい。
※ 休(退)会を申し出ている方の領収証はありません。

II 平成31年度の名簿作成について

現在、2019年度の会員名簿を編集中です。

下記の事項について、未連絡の処は出来るだけ早く河本までご連絡下さい。

- ①「2019年度の地区幹事」様を決めてご連絡下さい。(未連絡の所)
- ②新会員・休(退)会者が、分かっている場合はご連絡下さい。
- ③会員の住所変更などがあればご連絡下さい。

連絡先 河本雄治 携帯 080-6112-3406 E-mail candynogg@kcn.jp

会員の皆様へおねがい

I 総会準備作業の応援のお願い

総会資料(議案書・会員名簿など)の印刷、製本、仕分けを次の通り実施します。

3月8日(金)午前9時~午後3時(都合の良い時間帯においで下さい)

作業場所:中央公民館・3階大会議室

II 総会当日の会場設営作業応援のお願い

今回は平群町中央公民館大ホールで総会を実施します。総会当日[3月17日(日)]9時から机・椅子の配置等総会会場準備をします。

以上、ご都合のつく会員の皆様のお手伝いをお願いします。

[担当 企画部 河本]

平群史蹟を守る会